

情報化委員会通信

2019年度第2号(通巻24号)
図書館部会情報化委員会
2019年11月28日発行

(図書館部会のHP <http://ws.higo.ed.jp/kmtcts/>)

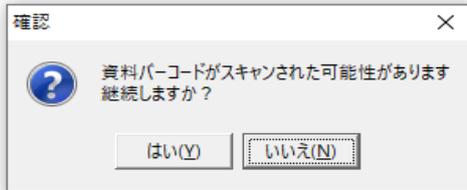
総合目録について

平成30年度受入分のデータ提出、ありがとうございました。また、「皐月Ⅱ」(Ver.2.0.0.0)にバージョンアップされた学校につきましては、2004年まで遡ってのデータ提出にご協力いただき、大変お世話になりました。

総合目録の配付を希望される学校は、空のDVDを1枚、各地区担当の情報化委員へご提出ください。研究・研修大会にてDVDを提出された学校については、情報化委員を通じて順次お届けいたします。

「皐月Ⅱ」バージョンアップの内容について

マイクロソフトによるWindows7サポート終了(2020年1月)が近づき、「皐月Ⅱ」(Ver.2.0.0.0)へのバージョンアップを済ませた学校や検討している学校が多いかと思えます。そこで今回は主なバージョンアップ内容や変更点を紹介します。

NDC	NDC 1.0版に対応しました。
文字コードの変更	入力できる文字の範囲が広くなりました。 *【入力が可能となった文字の例】鷗、蠟、蟬、摑、啞、温、黄、祝など
ISBNでの検索	接頭記号「978」の【入力あり/なし】どちらでも検索可能となりました。 * Ver1.8.0.0は、「978」を除いた10桁で検索してください。
祝日設定	図書館情報の「期首月」に合わせた表示に変わりました。 期首月の確認:【ファイル】-【図書館情報】 例) 期首月:4月 【祝日設定】は4月からの表示となります。 * 祝日の変動があるため、【祝日設定】も確認をお願いいたします。
バーコード印刷① 【資料バーコード】	【開始番号】【終了番号】どちらからの指定でも、印刷範囲の設定が可能となりました。 * Ver.1.8.0.0は、【終了番号】→【開始番号】の順で指定してください
バーコード印刷② 【利用者バーコード】	利用者グループが「一般」の利用者バーコードの印刷の際に、ソート機能が追加されました。
バーコード 【読み取り】	利用者バーコードスキャンの際、間違っただけで資料バーコードを読み込んだ際にメッセージが出るようになりました 
二重貸出	Ver.1.8.0.0版で確認されていた不具合が修正されました。

◆「皐月Ⅱ」バージョンアップをした学校の皆さんへ◆

「皐月Ⅱ」(Ver.1.8.0.0)と異なる動きやメッセージが表示される場合は、情報化委員もしくはナトーコンピュータまでお知らせください(連絡先は「情報化委員会通信第23号」に掲載)。

(例) ・[背ラベル]の[印刷データ選択]画面で、ID(バーコード)でデータ設定した場合、入力の順序と印刷の順序が逆になる(仕様変更のため)。

・雑誌検索でエラーメッセージが出る(ナトーコンピュータ調整中)。

等

ここが変わった！バーコードの仕様について

資料バーコードや背ラベルを印刷する際に、文字数が多いと全て印字されないという相談がありました。バーコードの仕様が変わったため、下記手順で「カード設定」を確認してください。

<手順>

- 1 【事務事項】 - 【バーコード】を選択。
- 2 [資料バーコード] もしくは [背ラベル] を選択。
- 3 [カード設定] を選択。
- 4 レイアウトで表示される「書名」もしくは「ラベル用分類」を選択し、右クリック。
- 5 印刷オプション設定で「指定範囲内にだけ描画する」にチェック。
- 6 [OK] ボタンを押し、印刷オプション画面を閉じる。
- 7 [設定保存] ボタンを押し。

印刷オプション設定画面

印刷オプション設定 --- (ラベル用分類)

フォント設定

見出し文字

末尾文字

横方向
 左詰め 中央揃え 右詰め

縦方向
 上詰め 中央揃え 下詰め

均等描画
 指定範囲内にだけ描画する
 枠を描画する
 下線を引く
 縦書きにする

OK
キャンセル

「指定範囲内にだけ描画する」が無効の場合、範囲内に収まる文字のみが表示されます。有効の場合は範囲内に収まるように文字が小さくなります。

* 表示がおかしいと感じたときは、印刷設定等を一度確認してみてください。

◆「入カマニュアル」／「操作ガイド」について◆

「皐月Ⅱ」(Ver.1.8.0.0) に同納されていた「入カマニュアル」及び「操作ガイド」は現在修正中です。「入カマニュアル」については入カマニュアル班が修正を行い、皆さまにテストや確認をしていただいたのち、完成版を配付する予定です。

◆「環境パッケージツール」について◆

「皐月Ⅱ」(Ver.2.0.0.0) に環境パッケージツールはありません。設定環境をバックアップしたい場合は、Cドライブ → 「satuki2」 → 「runtime (ランタイム)」をコピーし保存しておくが良いです。

◆Windows10の大型アップデート対応について◆

マイクロソフトによる Windows10 大型アップデート（機能更新）が定期的に提供されます。アップデートに対する「皐月Ⅱ」の動作検証についてはノートコンピュータが行い、情報提供および対応を検討するとのことです。

☆便利になった最適化バックアップ☆

短い時間で最適化バックアップ／復元ができるようになりました。大幅なデータ変更（年度更新、除籍、一括修正等）を行ったときは、ぜひ最適化バックアップから復元までを実行してください。データの大きさやパソコンの性能にもよりますが、約20分で完了します。データが整理され、検索のスピードアップに繋がります。バックアップは外部メディアにもコピーを！



皐月Ⅱバックアップ画面

皐月Ⅱ データベースバックアップ／復元

閉じる(C) 開始(A)

データベースのバックアップ／復元を行います。

方式を選択してください

最適化 通常

バックアップ(B) 復元(R)

バックアップ元を確認し、バックアップ保存先を入力して下さい

バックアップ元(S) C:\satuki2\database\VSATUKI2UB_114.FDB 参照(1)

バックアップ保存先(D) D:\satuki2\backup 参照(2)

* バックアップファイル名は satuki2_YYYYMMDD_HHNNSS.gbak となります。

実行状況